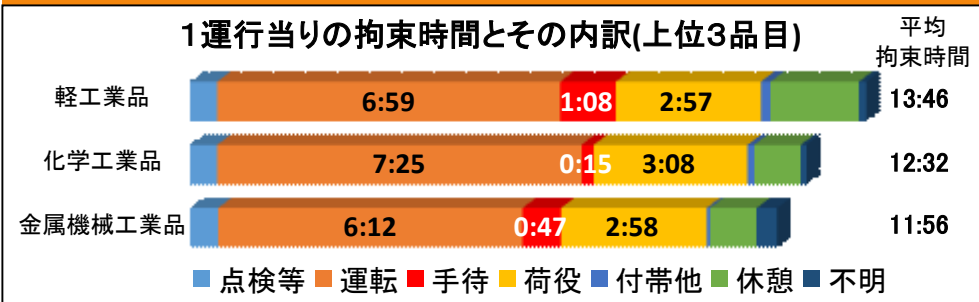


ドライバーの拘束時間の調査結果概要

1運行当りの拘束時間とその内訳(上位3品目)



事業
対象
輸送
品目

軽
工業
品

(参考) 品類・品目対応表

品類	対応品目
軽工業品	加工食品
	飲料・酒
	紙・パルプ
	糸・反物などの繊維素材
	衣服・布団などの繊維製品

選定理由等：実態調査結果を踏まえ、地方協議会で検討した結果、ドライバーの拘束時間が長く見受けられる軽工業品の輸送に係る集団を対象とすることが適当であると決定したため。

うどん県。それだけじゃない香川県。「冷凍食品」は常に先駆的役割を果たしています。

香川県の冷凍食品産業は、今日では全国の主要産地の一つとなっており、製品も、フライ物やコロッケ、ギョウザなど他品目にわたっています。

冷凍調理食品出荷金額 96,402(百万円) 全国1位(平成26年工業統計表)

(参考)調理冷凍食品：冷凍フライ類、冷凍しゅうまい、冷凍ぎょうざ、冷凍春巻等であって、容器に入れ、又は包装されたものに限る。

区分		所在地	主な荷の種類 (運送事業者以外は業種)	備考
発荷主	製造業	香川県	食料品製造業	主にコンビニ用の冷凍ぎょうざを製造
元請運送業者	運輸A	大阪府	利用運送業	発荷主本社より配送を担当
下請運送業者	運輸B	香川県	冷凍食品	香川県から最も遠い関東方面への実輸送を担当
着荷主	運輸A	千葉県	倉庫業	関東圏における発荷主本社の拠点倉庫

長時間労働の改善に向けたパイロット事業の実施について

短期的課題

荷役作業の改善による手待ち時間の短縮

現状

- ・ 荷役作業は手作業となることから手待ち時間が発生

改善検討箇所

- ・ 仕分け作業等の効率化
- ・ パレットを使用した作業の効率化

期待される効果

- ・ 手待ち時間の短縮
- ・ 作業の軽減による効率化及び作業時間の短縮

時間指定による手待ち時間の短縮

現状

- ・ 朝積み晩着受付順に翌日荷下ろしとなることから手待ち時間が発生

改善検討箇所

- ・ 時間指定等配送手順の効率化

期待される効果

- ・ 手待ち時間の短縮

**「トラック運送における取引環境・労働時間改善地方協議会」における
平成28年度パイロット事業（実証実験）の実施集団選定状況**

平成28年11月11日現在

○47都道府県において対象集団が決定。

○荷種の内訳は、食料品11件、農産物7件、紙・パルプ4件、建設資材3件、機械製品3件、飲料2件、鮮魚2件、繊維製品2件、工業製品2、その他11件となっており、全国で様々な荷種を扱う。

	発荷主	運送事業者	着荷主	荷種	28年度 協議会開催 状況
北海道	○	○	○	鮮魚	○
青森	○	○	○	農産物	○
岩手	○	○	—	木工製品	○
宮城	○	○	—	計器	○
秋田	○	○	—	パルプ・紙	○
山形	○	○	○	農産物	○
福島	○	○	○	農産物	○
茨城	○	○	—	コンクリート製品	○
栃木	○	○	—	食料品	○
群馬	○	○	—	農産物	○
埼玉	○	○	○	工業製品	未定
千葉	○	○	—	食料品	○
東京	○	○	○	紙	○
神奈川	○	○	○	水道管	○
山梨	○	○	○	食料品	○
新潟	○	○	—	米菓	○
長野	○	○	—	食料品	12月1日
富山	○	○	○	紙・パルプ	○
石川	○	○	—	建設資材	○
愛知	○	○	—	建設資材	○
静岡	○	○	○	フィルム・シート	○
	○	○	—	鮮魚	○
岐阜	○	○	○	食料品	○
三重	○	○	—	食料品	○

	発荷主	運送事業者	着荷主	荷種	28年度 協議会開催 状況
福井	○	○	—	繊維製品	○
大阪	○	○	○	食料品	○
京都	○	○	○	鋼材	○
兵庫	○	○	—	機械製品	○
滋賀	○	○	○	日用品	○
奈良	○	○	○	機械製品	○
和歌山	○	○	○	建設資材	○
広島	○	○	○	機械部品	○
鳥取	○	○	○	乳製品	○
島根	○	○	○	フードサービス 機器	○
岡山	○	○	—	飲料	○
山口	○	○	○	繊維製品	○
徳島	○	○	○	紙	○
香川	○	○	○	食料品	未定
愛媛	○	○	○	農産物	○
高知	○	○	○	食料品	○
福岡	○	○	○	工業製品	○
佐賀	○	○	—	食料品	○
長崎	○	○	○	食料品	○
熊本	○	○	—	農産物	○
大分	○	○	—	卵	○
宮崎	○	○	○	農産物	○
鹿児島	○	○	—	鶏肉	○
沖縄	○	○	○	飲料・雑貨	○

パイロット事業(実証実験)における取組課題

取組課題

- 発荷主都合による手待ち時間の削減
- 着荷主都合による手待ち時間の削減
- 長時間運転や長時間労働による拘束時間の削減
- 附帯作業に伴う拘束時間の削減



関係者が協力して課題の改善策を検討、パイロット事業の実施